

研究情報公開資料（オプトアウト用）

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR19021
1 研究課題名	開院14年目の婦人科手術および周術期管理の統計
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 婦人科医師 大井手 志保 研究分担者 婦人科医師 山田 昌代、子安 保喜
3 研究期間 調査期間	研究期間 開始：院長許可後 ～ 終了：2019年12月31日 情報等調査期間 開始：2005年6月1日 ～ 終了：2019年12月31日
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	当院は19床のクリニックで婦人科以外に外科、泌尿器科、乳腺科と共有している。婦人科では良性疾患に対する内視鏡手術を行っており、2012年からERAS(回復力強化プログラム)を段階的に取り入れ、短期入院で管理している。大きい筋腫、多発性筋腫、骨盤内の高度癒着などの難易度症例に対して内視鏡手術の適応を拡大させている。手術による偶発症、合併症、感染による退院延長は患者と病床管理に多大な不利益を生じることになる。開院から現在までの手術実績、周術期管理の統計を行い、今後の診療に反映させることを目的としている。
5 研究の対象 となる方	当院で婦人科手術を受けたすべての方
6 試料・情報等の 利用目的、利用方法	上記4に示します
7 研究に用いる試料・ 情報の種類(項目)	年齢、身長、体重、既往歴、妊娠歴、術前症状、MRI結果、病理結果、術前術後の血液検査、手術記録、手術出血量、手術時間、術後合併症
8 試料・情報を利用 する者の範囲	上記2と同じ範囲の者
9 試料・情報の 管理責任者	上記2に示した研究責任者
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります
11 その他の開示 すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12 お問い合わせ先	試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人(あるいは代理人)が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 連絡先：四谷メディカルキューブウィメンズセンター婦人科 大井手 志保 住所：〒102-0084 東京都千代田区二番町7-7 電話：03-3261-0414 (代表) FAX 03-3261-0415

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。